

きみの はとふる・たいむ

2021.10月

朗読講座

声のグループ「かじか」では「広報きみの」「議会だより」「社協だより」「回覧」等を声のCDにして目の不自由な方にお届けしています。そこでこの活動に興味を持って頂ける方朗読を勉強したい方、初心者大歓迎です

◎日時 令和3年11月1日(月)
午後1:30~3:30

声のCD
必要の方は
募集中!

◎場所 紀美野町役場
美里支所 3階 会議室

◎講師 (和み協会 代表) 吉村 佳美氏
和み朗読教室 和みマナー教室 > 主宰

◎受講料 2000円(テキスト代)

◎問い合わせ 紀美野町社会福祉協議会
TEL 489-9962 (西浦)

◎申し込み×切 10月25日(月)

※新型コロナウイルス感染拡大により延期する可能性があるかもしれないのでご了承ください!

手話うち



【秋】
指を上げた両手を顔に近づけ、掌どおぼく重く動作を繰り返す



【茸(キノコ)】
丸めた左手掌の下に5指をつまんだ右手指先をあてる



【紅葉】
開いた左手の薬指と人差指の指先を順に右手2指でつまんで引く

——身体の清潔のための介助——

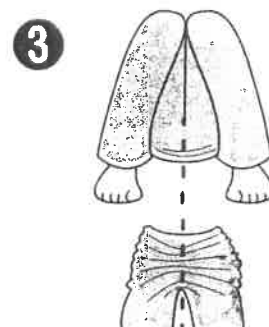
◎着替え スボンをはかせる(寝たきりの場合)



1 仰向けになってもらい、扇子折りにしておいたズボンを足に通す。足がずり、かかとを支え、ひざまでズボンを上げる。



2 片手でズボンのすそをくするぶしの位置で押さえ、反対側の手でズボンを足のつけ根まで引き上げる。反対側も同じように。



3 ひざを立て、ハの字になるように両足を開いてもらう。お尻の下に手を入れ、ズボンの後ろの中心線に沿って扇子折りにする。



4 介助される人に足でベッドを踏み込んでもらう。腰を浮かせる。その間にズボンをお尻の側から引き上げる。踏み込めない場合はひざをくっつけ、足のつま先の方に押すと腰を浮かせることができる。

ボランティア伝言板

水も電気もストップ!!

災害時 いちばん心配なこと——



それはトイレ!

8月29日(日)下神野小学校の3年生と4年生が、防災学習として災害時に家庭で使える簡易トイレ作りを体験しました。

新聞紙やポリ袋、ペット用シートを使って地域のボランティアといっしょに、真剣に完成させました。備えあれば憂いなし!

服を着替えることは生活のメリハリをつけるためにとても大切です。なお、片足がある場合は、マヒのある側から着て、マヒのない側から脱ぐのが原則です。

ボランティアだより

